

みんなで作る豊かな地域社会に向けて

～多様な主体が協働し次のステージへ進むための手がかり～

平成 30 年 3 月

大阪市市民活動推進審議会

目 次

～はじめに～	1
I 大阪市の現状と市民活動の現状	3
1 大阪市の現状	5
(1) 高齢者人口の推移	5
(2) 外国人人口の割合	6
(3) 単独世帯の割合	8
(4) 子どもを取り巻く環境	8
(5) 防災への意識	10
(6) 人と人とのつながり	11
2 大阪市における市民活動の現状	12
(1) 市民活動の担い手の状況	12
(2) 市民活動における多様な主体の状況	18
(3) 多様な主体の連携協働の状況	20
3 多様な主体の連携協働に向けた現状の分析	23
II 事例調査からみる地域社会の活性化に必要な環境・要因	25
1 事例調査の目的	27
2 事例検証の方法	28
3 多様な主体の連携協働による地域課題への取組が進展する要因	30
(1) 地域概要	30
(2) 個人の担い手が活動をはじめめるプロセス	30
(3) 団体の活動が活発化し、連携協働して課題解決に取り組むプロセス	33
4 多様な主体が連携協働して地域課題に取り組む社会を育む環境	39
(1) 知る機会	39
(2) 学び成長する機会	39
(3) つながりが生まれる環境	40
(4) 活動が認知・顕彰される環境	40
(5) 活動状況に応じて適切な支援を受けることができる環境	41
III 大阪市における主な市民活動推進施策の現状	43
1 知る機会につながる支援	45
2 学び成長する機会につながる支援	46
3 つながりが生まれる環境につながる支援	51
4 活動が認知・顕彰される環境につながる支援	53
5 活動状況に応じて適切な支援を受けることができる環境につながる支援	55

IV 今後取り組むべき課題と支援策	59
1 市民活動の充実に向けた課題	61
2 活動の活発化に向けた支援策	62
(1) 活動上の課題解決に向けた支援	62
(2) 市民活動への参加の促進に向けた支援	63
3 連携協働に向けた支援策	68
(1) 知る機会につながる支援	68
(2) 学び成長する機会につながる支援	70
(3) つながりが生まれる環境につながる支援	71
(4) 活動が認知・顕彰される環境につながる支援	73
(5) 活動状況に応じて適切な支援を受けることができる環境につながる支援	74
4 地域におけるネットワーク形成のあり方	76
(1) 連携協働促進のかなめとなるネットワークの形成	76
(2) プラットフォーム機能の充実	76
(3) プロジェクトベースの取組の促進	77
～おわりに～	79
団体の活動が活発化するためのチェックシート	81
団体へアドバイスするためのヒント	83
用語集	85
策定の経過	88